

にこで ~和手~



2023年冬号 南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹 発行

2023年12月南区制80周年を迎えました。この一年は区内各所で様々な記念事業が行われ、コロナ禍からの回復の機運と相まって、まちの活気やにぎわいを感じられる機会が多かったように思います。みなさんの支援会場もそうした場所の一つ。これからも温かなつながりをつくっていきましょう。

子育て関連 情報スクラップ

令和6年度策定予定の「第3期横浜市子ども・子育て支援事業計画」に向け、子育て支援関係者の対話の場「横浜子ども子育て未来会議フォーラム」を一般社団法人ラシク045が開催します。

日々の活動が横浜市やこども家庭庁の施策とどう繋がっているのか、「こどもまんなか社会」の実現に何が必要かを一

緒に考えてみませんか？

参加費無料。会場内保育もあります。詳細・申込みはラシク045のホームページをご覧ください。



絵本を中心に出版している絵本館が小冊子『想像力が自然にうまれる絵本』(A5サイズ28ページ)を無償配布しています。

絵本を見る目を養うポイントがわかる内容で、対話形式なのでスッと読むことができます。

まとまった数を取り寄せて支援場所で配布したら、絵本選びで迷っているママ・パパに喜ばれると思いますよ！

絵本館ホームページでも読むことができます。申し込みもこちらから。



現場との対話でつくる未来



今こそ本音と本気で語ってみたい 参加費 無料

横浜子ども子育て未来会議フォーラム

【第2弾】北部フォーラム

支援の対象年齢を軸にした対話

1月20日土 開場13:30
開演14:00
終了16:30

会場 國學院大学
たまプラーザキャンパス
1号館1F 1308教室
神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1

【第3弾】市域フォーラム

「私たちの日々の暮らし」と「こども施策」を直結して考える

2月25日日 開場13:30
開演14:00
終了16:30

会場 横浜情報文化センター
神奈川県横浜市中区日本大通11番地

これからの図書館のあり方を示す「横浜市図書館ビジョン(素案)」が公表され、現在、素案に対する市民意見募集が行われています。(令和6年1月21日まで)

5つの基本方針のうち第1番目に「未来を担う子どもたちのための図書館」が、また新たな図書館像として「幼い時から図書館で読書を楽しむように、子どももその保護者もくつろいで過ごせるインクルーシブな環境づくり」が掲げられています。

概要版および全文が横浜市ホームページに掲載されていますので、ぜひ目を通してどんどん意見を出しましょう！



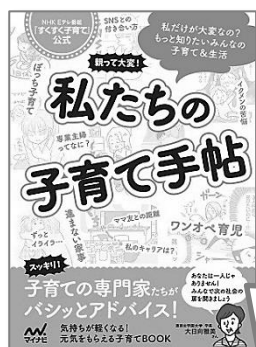
皆さんの活動にお役立てください！「支援の視野を広げる図書・絵本」の紹介

はぐはぐの樹には「子ども図書館」が設置されていて、選りすぐりの絵本等、約3000冊の蔵書があります。その中には子育て支援に関わる上で知っておきたい知識や考え方についての絵本や書籍が多数あります。ぜひブラッシュアップにご活用ください。ここでは、昨年度・今年度購入した比較的新しい蔵書の一部を紹介します。



いろいろななかぞくのほん
メアリ・ホフマン ロス・アスキス
すぎもと えみ

多様な家族の姿がユーモアあふれる絵とやさしい文で描かれています。「普通の家族」「伝統的家族」といった固定観念を軽やかに解きほぐし、多くの視点を示してくれます。



**親って大変！
私たちの子育て手帖**
NHK制作班

NHK Eテレの番組「すくすく子育て」の内容を、子育て中の悩みを中心にまとめた一冊。専門家のアドバイスは、支援者として利用者親子をどう受け止めたらいいかを考える際の参考になります。



女の子だから、男の子だからをなくす本
ユン・ウンジュ イ・ヘジョン
ソ・ハンソル すんみ

「男の子は活発」「女の子だからピンク色」など、支援の場でも無意識に決めつけていることはありませんか？これから必要とされるジェンダー知識を学ぶのに最適な内容です。



タンタンタンゴはパパふたり
ジャスティン・リチャードソン ピーター・パーネル
ヘンリー・コール 尾辻 かな子 前田和男

ニューヨークのセントラル・パーク動物園で実際にあった話を基にした心温まる物語。イギリスの保育園では多様性を学ぶ絵本として多くの園におかれているそうです。ペンギンたちの表情がチャーミング。人間だけでなく自然界にも多様なペアの形があることを知れるのも楽しい驚きです。



だいたいだいたいどこだ？
えんみ さきこ
かわはら みずまる

幼少期からの性教育の必要性に関心が高まっているものの、どう伝えたらいいか戸惑う声も聞こえてきます。親しみやすい絵で大切なことを自然に伝えてくれる絵本です。

「南区子育てもっとネット」参加団体と「南区子育てサークル」登録サークルの皆さんには下表のような貸し出しを行っていますので、ぜひご活用ください。

絵本 書籍 紙芝居	2週間 1回 5冊 まで	乳幼児の読み聞かせに適した絵本・紙芝居の他、支援者向けの書籍	★はぐはぐの樹開館中（火曜～土曜9時30分～16時。但し祝休日、月曜日が祝休日の翌日、年末年始は休み）に直接お越しください。 ★貸し出しノートにお名前・連絡先・所属などを記入してください。 ★予約・取り置きはできません。
-----------------	-----------------------	--------------------------------	--

◆◆ 感染症予防は正しい知識から！ ◆◆

横浜市衛生研究所が毎月発行している『感染症に気をつけよう！』には横浜市内の流行状況の他、原因・症状・予防方法が紹介されています。ぜひ、ご活用ください！



感染症に気をつけよう！

横浜市衛生研究所 横浜市内の感染症流行状況 2023年12月

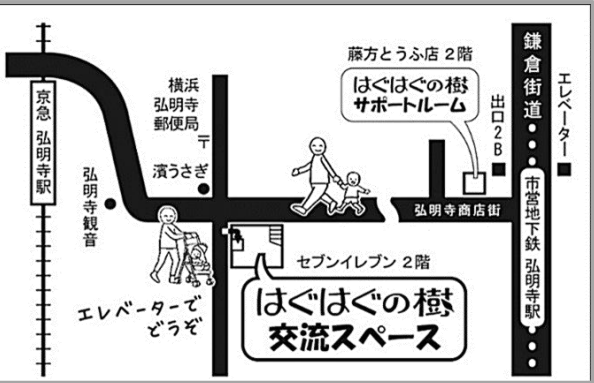
感染症	流行状況	説明
咽頭結膜熱	発生 増加	例年夏にピークがありますが、7月増加傾向がまだ継続しています。
△群溶血性レンサ球菌咽頭炎*	発生 増加	10月下旬以降、増加が続き、過去5年間に比べて多くなっています。
インフルエンザ**	注意報 増加	例年の同じ時期に比べて、多く発症。学級閉鎖も行われています。
梅毒*	発生 横ばい	20～50代を中心として、報告数の続いています。

国立感染症研究所

今、気をつけたい感染症：咽頭結膜熱

3 (A) 定点当たり患者数
※47歳(11月20日～26日)まで

2018年 2019年 2020年



「にこで〜和手〜」第46号【発行】南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹(サポートルーム) 〒232-0056 南区通町4-115 アイライン弘明寺2階
TEL:720-3655 FAX:715-3815 MAIL: info@haghagnoki.jp